

文芸コーナー

短歌

俳句

季移りて黄葉のこせし臘梅の花咲き満つる温くき冬空
線香を一本まして手を合はす孫受験する今朝の仏壇
寒の庭掃くちりもなく静けさに箒目たてて今日を始めん
土手にみゆるこの冬初の富士山に我関せずと先を行く犬
不思議なり赤きもみぢに白花のつばき並み咲く狭庭際なき

加藤恵美子選

田口 三石選

<短歌・俳句をお寄せください>

一人一首または一句で未発表のもの。毎月 20 日締め切り(必着)です。投稿は、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、広報広聴課広報広聴班まで。

ほっとレポート



広報レポーター：橋本 千代子 (岩戸)

小林大門下 竹灯籠鑑賞会

新年明けての1月16日・17日に600個の竹灯籠鑑賞会を行って... 午後3時から竹灯籠にペインティング、午後4時30分からキャンドルの点灯・鑑賞会がはじまります。



例え、地域の保育園・幼稚園・小学校・中学校にお願ひし、家族の協力を得ながら灯籠作りをしてもらったこと。

えて里山が荒れてしまうのを防ぐために、毎年竹を間伐することになり、その間伐材を活用したイベントを開催しよう、会員で話し合いスタートしました。



柔らかい雰囲気が魅力的

新鮮な地元野菜を

お届けします



広報レポーター：中谷 久美好 (内野)

野菜、野菜を食べよう♪ 軽快な歌とともに現れたのは『とれたて産直館印西店』の移動販売車。待っていましたとばかりに、地域のみなさんが集まってきました。

会となりました。到着後すぐに、荷台の左・右・後方の扉を開き、テキパキとカゴを降ろし、大根・白菜など旬の野菜や切り花を並べ、販売の準備を始める女性スタッフの秋山さんと上田さん。もう一人のスタッフ比江嶋さんとのローテーションで週4日、2人体制で、市内19カ所の販売を切り盛りするとか。1カ所30分と滞在時間が限られるなか、お二人の手際の良さが光ります。



秋山さん(左)、上田さん(右)

のフリフラワーやオレソング白菜など、个性的な野菜もお目見えします」と秋山さん。「農家さんから朝届けられた新鮮な野菜を中心に、産直館で扱っているほとんどの食材を販売しています」と上田さん。お客様から「〇〇が欲しい」という要望があったら翌週に持っていく、といった対応を心がけているそうです。市農政課の担当者にも伺ったところ、移動販売の目的は、「地産地消の推進と、買い物の利便性の向上」。



軽快な音楽が訪問の合図です♪

ですが、雨の日でも新鮮な野菜や食材を運んでくれる《移動販売車》。みなさんもぜひのぞいてみてはいかがでしょうか。

課 西印直販部店舗 (☎482218)。

長い竹灯籠のデザインも毎年趣向が違ふものを取り入れ、丸いくりぬきや長いスリットから、光がきれいに出てくるよう加工したり、文字が浮かび上がるよう配置の工夫もしたりしているとのこと。また、地域の中で陶芸、木工、盆栽などを行っている

全ての竹灯籠に明かりが灯るころには、多くの人が訪れていて、ほの暗い中に揺らめく炎で浮かび上がる自分の灯籠の前で写真を撮ったり、語らったりする光景があらわらこちらで見られました。



大門下ピオトープ研究会のみなさん

リサイクル情報広場

掲載情報は平成 28 年 1 月 27 日現在
☑クリーン推進課クリーン推進班(☎内線 383)

ゆづりませ情報

- ①スキー板、ストック、スキー靴、②ガラスケース入りわらべ人形、③五月人形、④八千代松陰高校女子制服、⑤八千代松陰高校女子体操服、⑥八千代松陰高校女子ダンスシューズ、⑦八千代松陰高校女子通学用靴、⑧八千代松陰高校女子館内用シューズ、⑨洋服ダンス、⑩一面鏡台、⑪三菱冷凍冷蔵庫、⑫学習机 3 台、⑬ノート PC (dynabookss)、⑭ダイハツミラ純正スタッドレスタイヤ

さがしています情報

- ①補聴器、②木小小学校体操服上下、③しおん幼稚園女子制服上下、④鋳物製の羽釜、⑤スピードラーニング初級 16 巻テキスト付、⑥布佐台幼稚園男子夏制服、⑦ソファ (3 人掛け)、⑧ローテーブル、⑨ダイニングテーブルセット

※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月 5 日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバッグを持参しましょう。

